

2021年4月開講

1 全学部
年次生対象

神戸大学「志」講義

講義への
誘い

皆さんの夢は何でしょうか。その夢をかなえるために、大学で何をどの様に学べばよいのでしょうか。自分のやりたいことを具体化するために、社会や研究の第一線で活躍をされている方々の話を聞いてみましょう。これまでに夢をかなえてきた方々が、どんな大学生活を送り、どんな経験を積んできたのか。あなたの「志」をカタチにするために、本講義が皆さんの道標となってくれるはずです。

科目名 総合科目Ⅱ「神戸大学「志」講義」(1単位)

日時 第1クォーター 木曜日5限(17:00~18:30)

授業形態 オムニバス形式の講義

履修対象者 全学部の1年次生(定員200名)

問い合わせ先 数理・データサイエンスセンター

TEL: 078-803-5753、MAIL: cmds-sec@edu.kobe-u.ac.jp

スケジュール

4月15日(木) ガイダンス、履修登録(※): 齋藤 政彦、鶴田 宏樹、祇園 景子

4月22日(木) 福田 和代 (ミステリー作家)

5月6日(木) 魚住 和晃 (神戸大学名誉教授、天津大学客員教授、中国西冷印社名誉社員、きび美ミュージアム副館長)

5月13日(木) 谷口 真澄 (前・神戸市企画調整局長)

5月20日(木) 増本 浩子 (神戸大学大学院人文学研究科 教授)

5月27日(木) 南 知恵子 (神戸大学大学院経営学研究科長・経営学部長、教授)

6月3日(木) 木村 建次郎 (神戸大学 数理・データサイエンスセンター 教授、INTEGRAL GEOMETRY SCIENCE 創業者)

6月10日(木) とりまとめ・評価: 齋藤 政彦、鶴田 宏樹、祇園 景子

※申込多数の場合は、選考を行う場合があります。



神戸大学

神戸大学「志」講義 講演者



4月22日(木)

1

福田 和代 講師

ミステリー作家

「好き」を仕事にするために

講義概要:小学生の頃から、いつか作家になろうと「企んで」おりました。高校時代の進路選択や、大学生活、その後19年のシステムエンジニア時代を経て、作家デビューを果たしたのは39歳の時です。好きなことを仕事にするのは、簡単ではありませんが、楽しいことです。ミステリー作家が「仕事」について考えたことをご紹介します。何かのヒントになれば幸いです。

略 歴

1990年神戸大学工学部卒業。同年、大和銀行入社(現りそな銀行)、システムエンジニアとして勤務する。1998年、大和銀行と日本IBMの合併会社、D&I情報システムに出向、後に転籍。2007年、航空謀略小説「ヴィズ・ゼロ」で作家デビュー、2009年に退社し専業作家となる。2019年、株式会社デジタル・ケイブ設立。



5月6日(木)

2

魚住 和晃 講師

神戸大学名誉教授、天津大学客員教授、中国西泠印社名誉社員、きび美ミュージアム副館長

師を求むるに、千里を遠しとせず

講義概要:私は74歳の今日まで書道に一生を投じてきた者ですが、自己の書法のあり方には運命的なものを感じています。そして、それを運命的にしたのは、自己の流儀がいかなる経過によって今日に至ったか、そのルーツを明らかにしようと取り組んだことでした。そこには中国清朝末期の大家である張裕釗(ちようゆうしょう)と中国語教育のパイオニアで、近代書道史上の傑物である宮島大八(詠士)があり、まさにそれは日本の幕末から明治維新、そして混迷する中国との重なり合いが生み出した産物だったのです。

略 歴

東京教育大学芸術学科卒業。同大学院教育学研究科修士課程修了。2000年、神戸大学文学博士。神戸大学教育学部助教授、国際文化学研究所教授を経て2010年定年退職。現在は神戸大学名誉教授、天津大学客員教授、中国西泠印社名誉社員。2021年4月29日グランドオープン「きび美ミュージアム」副館長。著書に「宮島詠士 人と芸術」(二玄社)、「張廉卿の書法と 碑学」(研文出版)、「書道史謎解き三十話」(岩波書店)、編著書に「まんが書 の歴史」全三巻(講談社)他がある。



5月13日(木)

3

谷口 真澄 講師

前・神戸市企画調整局長

Withコロナ・ポストコロナ時代に求められる‘人財’とは

講義概要:40年前、私は皆さんと同じく、ここ神戸大学で学びました。その後、神戸市役所に入庁し、大好きな“ふるさと・神戸”をもっとすばらしいまちにしたいという一心で駆けつけてきました。その間、震災と復興がありました。この講義では、学校生活や市役所での様々な体験をご紹介します。いつの時代にあっても変わらない大切なものは何か、そしてwithコロナ・ポストコロナ時代を切り拓くためにどのような“人財”が求められるのかを、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

略 歴

1984年	神戸大学法学部卒業、同年、神戸市役所入庁	2011年	行財政局職員部長
2001年	行財政局行政経営課長	2015年	東灘区長
2006年	企画調整局企画課長	2017年	企画調整局長
2009年	保健福祉局健康部長	2021年	定年退職



5月20日(木)

4

増本 浩子 講師

神戸大学大学院人文学研究科 教授

文学テキストとの付き合い方：カフカを読む

講義概要:私はドイツ文学を研究しています。ドイツ文学はドイツという国の文学ではなく、ドイツ語で書かれた文学のことで、ドイツ語で書く作家たちの出身地はドイツ、オーストリア、スイス、チェコ、トルコ、ロシア等、実に様々です。今回は日本でもよく知られている作家フランツ・カフカ(プラハ出身)の作品を読みながら、ドイツ語で書くことの意味と、文学テキストとの付き合い方について考えてみたいと思います。

略 歴

1983年広島大学文学部卒業。1987年広島大学大学院文学研究科博士課程後期中退。1997年博士(文学・広島大学)。姫路獨協大学外国語学部助手、講師、助教授、教授を経て、2010年より神戸大学大学院人文学研究科教授。2015-2017年度神戸大学大学院人文学研究科長、2019-2020年度神戸大学副学長(国際連携・国際教育担当)。



5月27日(木)

5

南 知恵子 講師

神戸大学大学院経営学研究科長・経営学部長、教授

DX環境下の小売りビジネスービジネス変革へのチャレンジャー

講義概要:新型コロナウイルスの影響もあり、小売業ではECが益々発展し、また、小売業務の様々なところでデジタルトランスフォーメーション(DX)が起こっています。サプライチェーン(供給体制)や店舗運営、商品政策、プロモーション、ネット通販、オムニチャネルなどの観点から、小売りビジネスについての理論的な変化と、先端事例について講義します。またオンラインショッピングやインタラクティブサービスなど、DXが進展する一方でリアル店舗での体験型プロモーションも増えています。海外事例も紹介します。

略 歴

1984年神戸大学文学部卒業。1984年神戸大学経済学部研究助成掛 研究・事務助手。1988年、ミシガン州立大学コミュニケーション研究科修士課程修了(Master of Arts in Communication)。1992年神戸大学大学院経営学研究科博士課程前期課程修了。1993年横浜市立大学商学部講師。1994年横浜市立大学商学部助教授。1998年神戸大学博士(商学)。2002年神戸大学大学院経営学研究科助教授。2004年神戸大学 大学院経営学研究科教授。神戸大学キャリアセンター長、キャリア支援学長補佐2018-2019年度。2020年4月より神戸大学大学院経営学研究科研究科長・学部長。



6月3日(木)

6

木村 建次郎 講師

神戸大学 数理・データサイエンスセンター 教授、INTEGRAL GEOMETRY SCIENCE 創業者

命を救う数式

講義概要:いまこの瞬間も世界中で、病気が事故、事件で尊い命が失われている。これらを未然に防ぐための普遍的な核となる理論や技術は存在するだろうか?私は、科学者人生のすべてをかけて、核、すなわち“命を救う数式”を探し続けた。この核を基に起業し、歴史に挑戦する取り組みを紹介したい。

略 歴

2001年 京都大学 工学部 電気電子工学科 卒業
2006年 京都大学大学院 工学研究科 電子工学専攻(博士課程) 修了
2006年~2008年 産学官連携研究員(JST先端計測プロジェクト研究員)
2008年 神戸大学大学院 理学研究科 化学専攻 講師を経て
2012年 神戸大学大学院 理学研究科 化学専攻 准教授
2019年 神戸大学 数理・データサイエンスセンター 教授 現在に至る
2008年 第14回日本表面科学会技術賞 2014年 第一回中社賞
2017年 内閣官房総理官邸 第一回日本医療研究開発大賞 AMED理事長賞